

# スキマタイムズ

もっとお互いを理解するための場や時間を

✿ 日本自立生活センター自立支援事業所 2023年12月26日発行 第153号

2023年もまもなく終わりを迎えます。  
今年1年、どうもありがとうございました。

2020年に始まった「新型コロナウイルス感染症」が今年5月には「5類移行」となりました。

これまではリモートで開催されていたものが対面でも行われるようになったり、外出の機会が増えたり、だれかと食事ができるようになったり、制限されていた生活が少しずつ和らいできた、そんな1年となりました。

(ただ、一方で、施設や病院で暮らしておられる方々はまだまだ面会制限、外出制限で、不自由な暮らしをされておられます、その状況も改善されていくことを願います。)

当事者団体「日本自立生活センター」を母体とした当自立支援事業所は、2003年に設立し、今年には20年という節目の年でもありました。

20年間、いろいろなことがありました。たくさんの出会いと別れもありました。

20年という長い年月の中で、利用者や介助者の様子、介助現場の風景も、だいぶ変化があるように感じています。

設立当初は、身体障害の方が中心で、介助者が利用者の話に耳を傾けながらで介助現場が回っていたように思います。

しかし、当事者運動の進展の中で、知的、精神、医療的ケア、高齢などさまざま要因による障害のある人たちが地域で暮らせるようになり、それに応じて自立支援もいろんなかたちが広がってきています。またそれに伴いたくさんの関係機関や他事業所との関わりなども広がっています。

その中で、「JCILとして大事にしていくこと」を、今一度それぞれで考えていけたらと思っています。

毎日いろいろありました。

それでも何とかみんなで助け合いながら過ごしていくことができた1年だったと思います。

新年も引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

小泉 浩子

第10回

卓球バレー

★日時:1月9日(火)13:00~16:00

★スタジアム:多文化交流ネットワークサロン

スタジアムはお馴染み多文化交流ネットワークサロン!!

お好きな時間に来て、無理せずお好きな時間に帰ってもらって大丈夫です。ラリーが続くとどんどんゲームは白熱!かなりの速さでスマッシュが決まったり、ゆるゆる球で得点が入ったりします。ぜひみなさん、見学だけでもお気軽にお越しください~(担当:野瀬、宇田)



日本自立生活センター自立支援事業所 編集担当:岡山・春木

TEL:075-682-7950 E-mail:jcil-kyoto@jcil.jp URL <http://www.jcil.jp/zigyosho/index.html>

# ～社会全体でケアを支える社会をめざして～

【日時】2024年1月13日(土) 13:00～16:30(12:30開場)

【会場】京都テルサ セミナー室 中会議室(京都市南区東九条下殿田町 70)

【参加費】500円(資料代)…会場参加者のみ

【内容】

☆講演「ケアの倫理について考えるーフェミニズムと障害当事者運動」  
安井絢子氏(京都大学文学部非常勤講師)

☆シンポジウム「社会全体でケアを支える社会をめざして」  
コーディネーター:安井絢子氏(京都大学文学部非常勤講師)

◆「優生保護法裁判と聴覚障害者の産み育てる権利を考える」  
内川 大輔氏(京都府聴覚障害者協会副会長)

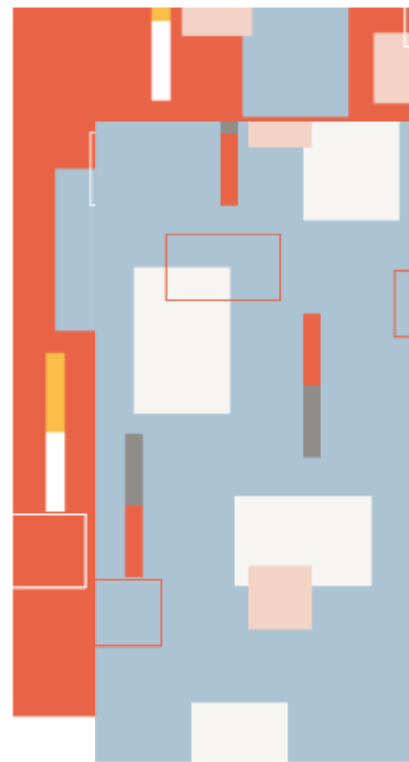
◆「障害者の親の立場からケアの問題と運動の課題について考える」  
石田 敏子氏(京都精神保健福祉推進家族会連合会 理事)

◆「障害当事者の視点からケアをめぐるって考えること」(ビデオ参加)  
油田 優衣氏(京都大学教育学研究科修士課程 障害当事者)

◆「一般市民・若者の視点から」  
北村 壮氏(佛教大学教育学部在学)

☆グループディスカッション、ZOOM 全体会

オンライン配信あり!  
↑12/30 申込締切



障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会では、いくつもの障害当事者団体などが協力して、障害者権利条約の完全実施をめざす活動を行っています。今回のフォーラムでは、障害者権利条約の理念を、日本の社会の中に根付かせるために、私たちに何ができるのか、さまざまな団体がかかえている課題を解決し、バリアをのりこえて共に生きることができる社会づくりについて、みんなで考えたいと思います。

【情報保障】手話通訳、要約筆記、点字資料など:申込締切 2023年12月30日(土)

※Zoomでは、要約筆記はありませんので、必要な方は、会場参加をお願いします。

【会場参加:申込締切】2024年1月6日(土)

【オンライン参加】

申込みいただいた人に、ZOOM ミーティングの URL をお送りします。参加費は、無料です。

➤ オンライン参加:申込締切 2023年12月30日(土)

➤ 下記のアドレスにメールで申込み

【参加申込み・お問い合わせ先】

障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会事務局

南区東九条松田町 28 メゾンガラス十条 101 JCIL 気付

TEL: 075-671-8484 FAX: 075-671-8418 E-mail: [jcil@cream.plala.or.jp](mailto:jcil@cream.plala.or.jp)

【主催】障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会

【後援申請中】京都新聞社会福祉事業団

「地域社会の課題と障害当事者のとりくみ」  
—さまざまなバリアをこえて、共に生きる社会をめざして—



# ヨーロッパに行ってきました報告 ～介助者編 その4～

2022年2月、オーストリアの国連ウィーン事務局で開催された Zero Project (バリアゼロの世の中を目指す活動) 会議に筋ジスプロジェクトとして大藪さん・岡山さんが出席しました。

## 渡欧記

山本 唯登

我々、大藪班一行が乗る飛行機は当初、羽田空港を出発し、ミュンヘンに行く便の予定であった。だがしかし、直前になって我々が乗る飛行機は欠航となり、急遽フランクフルトに飛ぶ便に変更になった。後で知ったのだが、我々がドイツに着く日、ミュンヘン空港が丁度ストライキの真ただ中であつたのだ。近年の日本ではそんなことはまず聞かないことだろう。

翌日、ウィーンまで鉄道で向つたのだが、その所要時間はおよそ6時間半。ミュンヘンからなら約4時間で着く。私たち健常者は立ったり座ったりできるが、ずっと車椅子に座りっぱなしの大藪さんは、さぞ大変であつたことだろう。

さて、今回の渡航は、私にとって個人的には初めてのヨーロッパであり、介助者として行く初めての海外であつた。当然、車いす利用者と国際線の飛行機に乗るのも初めてのことであつたのだが、日本と海外の対応の違いに驚いた。日本の空港では、電動車いすを乗せるとなると、スタッフが大勢出てきて、さらにお偉いさんと思しき人も出てきて、代わる代わるバッテリーを見てはああでもない、こうでもない、と何やら話していた。一方、帰国するときのミュンヘン空港の対応はと言うと、バッテリーの種類を聞かれ、あと、取り外しはできるか?とかいくつか質問されて終わりだつた。チェックインカウンターの女性以外にスタッフは出てこない。その代わり、帰国して車いすを受け取る時にはヘッドレストの位置やコントローラーの位置が無茶苦茶になっていたが。行きはそんなことはなかった。

ちなみに、飛行機の最前列の席は、基本的に肘置きが上に上がらない。我々は行きの便、最前列ではなかったが、エコノミーシートが一番前だつたものだから、ここも矢張り肘置きが上がらない席だつた。特に席を指定しなければ、車いす利用者はスペースが広くて、扉から近く乗り降りしやすい最前列になるが、飛行中横になりたい方には最前列はおすすめしない。

気がつけば、ほとんど飛行機のことだけで紙面を埋めてしまったので、最後に少しホテルの話をして終わりたいと思う。

日本のホテルとの違いで小さな感動を覚えたことがある。それは、ホテルの朝食が午前11時頃までやっていることだつた。私はよく朝寝坊をするので、日本のホテルに泊まっていると、朝食の時間を逃すことがしばしばある。マイペースな私には、日本よりこちらの方が合っているのではないかと、現地の住民が少々羨ましくも思えた。

月日は流れ、あれから間もなく1年が経つ。あのときも、季節は冬だつた。しかし、2月のウィーンは予想に反し暖かかつた。雪の降っていない異国の地で、今後も今まで通り、いや、今まで以上に、障がいを持つ方々の遠出をサポートしていくことを決意した。







# ～アロマオイルでハンドケア～

## 1/30(火) 14:00-15:30

場所：事業所1階

持ち物：バスタオル1枚

参加費：無料

定員：先着6名

1/3(水)～1/24(水)までに届いた  
申込みメールから先着順。

申込先：事業所メールアドレス

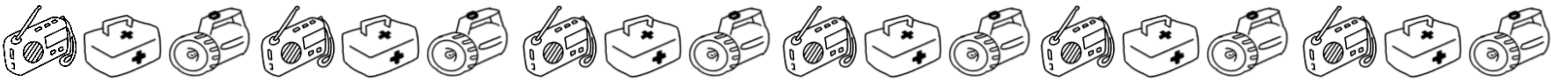
jcil-kyoto@jcil.jp宛、

件名：ハンドケア申込み  
でお申込みください。

アロマオイルを使ったハンドマッサージは、ただ心地よいだけでなく、香りがかぐことで良い気分転換にもなるそうです。マッサージをしてもらいつつおしゃべりしながら、ゆったりとリラックスするひとときをすごしてみてください。  
☆このハンドケアの会は定期的に開催予定です☆

プロフィール：沖田友子（おきたともこ）

1960年生まれ、京都市育ち。障害者福祉施設で働いている。息子が長年JCILのヘルパーさんに支援を受けています。心身ともに癒やしてくれるアロママッサージを少しでも知っていたら幸いです！（プロではありません）



### 防災企画

## 1/31(水) 13:00-15:00

場所：本体事務所

めぐるまき

### 目黒巻をみんなでやってみましょう！

地震や水害が起きたとき、どうしたらよいか、なかなか自分ひとりではイメージしづらいですね。自分を主人公にして、災害時にどう行動するかをイメージするトレーニングツール目黒巻。

みんなでわいわい防災の一步としてやってみませんか？

担当：段原志保

**目黒巻** 災害発生後の状況をイメージし、自分を主人公とした物語を作る

2① 災害の種類を設定

2② 災害発生時の条件を設定

災害時の状況を記入

地震 目黒巻 震度6強 地震発生 a.m.10:30 後 1分後

記入日 2005.1.29(土)

設定

季節 冬 天気 晴れ

時刻 a.m.10:30

記入者 目黒研太

目黒巻の状況

「どこか歩いてたか」等

子供たちを広い所にあつめ、大人二人で囲んで守る。大人園にTE

揺れが収まったら園にTE

散歩先で園児と遊んでいる。(大人2人 0~1歳児 6人)

## 2/4(日) 12:30-15:30

場所：事業所1階  
ワークス・本体

参加費：700円

内容：お餅・芋煮・ワンドリンク付

(植田健夫さんのコーヒー・紅茶・ジュース)

申込み：不要

お正月らしい楽しいゲームも用意しています♪  
みなさまぜひふるって、ご参加ください。

担当：辻本・伊藤・宇田・米山

# お餅つき

# &

# 芋煮会

